

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392000176
事業所名	グループホーム 大清水彩幸

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 自治会に加入している。 地域の盆踊り、祭りへの参加、「ゴミゼロ運動」などに参加し、活動後にホームの地域交流室での会合をして、交流を深めている。 地域の高校生、中学生の福祉体験を受け入れ、保育園との交流をしている。 地元のボランティアとも継続して交流がある。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 家族、民生委員、市長寿介護課、地域包括支援センター、地域住民などで開催し、現状の報告や、行事案内報告など、行い、様々な協議検討が行われている。 高齢者サロンの開設の為、他のサロンを見学し参考にしながら、運営方法などの検討がされている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 随時必要に応じ、市長寿介護課と相談、報告など行い連携している。 運営推進会議での地域包括支援センターから、市の取り組み、研修会講習会の情報提供があり、対応している。 地域ケア会議への出席、認知症介護実践者研修への参加がある。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 面会時、行事参加時など家族との面談の機会ごとに、随時意見要望の聞き取り、情報の共有をしている。 連絡帳を利用し、聞き取り内容の職員共有を行いケアに反映している。 毎月「おたより」を発行し、ホーム全体と個別の状態を記載し写真を添えるなど工夫して、日常の様子をわかりやすく知らせている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	—	—	○	○	○	○	◎		